

講義録レポート

講義録コード

04-64-1-401-03

講座	応用情報技術者	科目①	模試編
目標年	2026年春期合格目標	科目②	公開模試解説 科目B
コース	本科生プラス/A/B 本科生/A/B 上級コース/A/B	回数	2 回

講師名	根岸 良征 講師	内 訳	板書 枚数	14 枚
			補助ビジュアル 枚数	0 枚
			その他	0 枚

講義構成	解説1 (35分) → 解説2 (28分) → 解説3 (28分) → 休憩 (10分) → 解説4 (17分) → 解説5 (19分) → 解説6 (19分) → 解説7 (16分) → 解説8 (17分)
使用教材	公開模試 科目B問題
	公開模試 解答・解説
配付 教材・資料	
備考	※公開模試解説 科目Bについて、第2回では問4～問11の解説を行います。

この講義録の著作権は、TAC株式会社または権利者に帰属しており、当社に無断で複製、改変、転載、転用、インターネット上にアップロードする等の著作権を侵害する行為は法律によって禁止されております。

TAC情報処理講座

情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2
----------	---------	------	----	------------	----	---

配布物	★テスト類 : [] ★その他の配布物1 : [] ★その他の配布物2 : []	講師	根岸 先生
-----	---	----	-------

黒板内容

問4

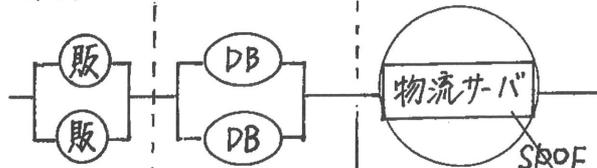
- ・RTO : 目標復旧時間
- ・RPO : 目標復旧時点 ; データをいつの時点のものにするか復旧できるか

◎稼働率 = $\frac{MTBF}{MTBF + MTTR} = \frac{\text{実稼働時間}}{\text{本来稼働しているべき時間}}$

MTBF : 平均故障間隔
MTTR : 平均修理時間

□C. 稼働率 95% = 0.95以上 ⇒ 0.05は停止していても良い
1週間あたり → 図2より各日の合計. 66時間 × 60分 × 0.05 = 198分

販売サーバ、物流サーバ、DBサーバ : 0.9



少なくとも1台稼働
していれば良い

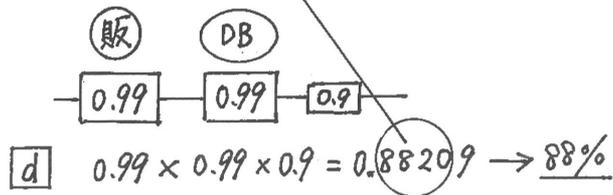
↓
1-(全台停止の確率)

上停止 : 1 - 0.9 = 0.1

下停止 : 1 - 0.9 = 0.1

両方停止 : 0.1 × 0.1 = 0.01

稼働率 1 - 0.01 = 0.99



情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2
			科目			

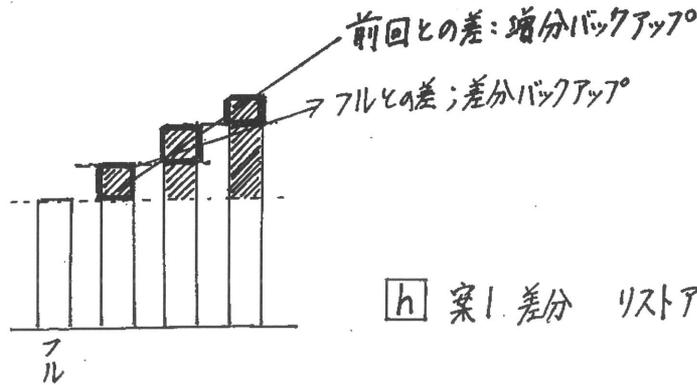
配布物	★テスト類	[]	講師	根岸 先生
	★その他の配布物1	[]		
	★その他の配布物2	[]		

黒板内容

問4

バックアップ

- ・フル
- ・差分
- ・増分

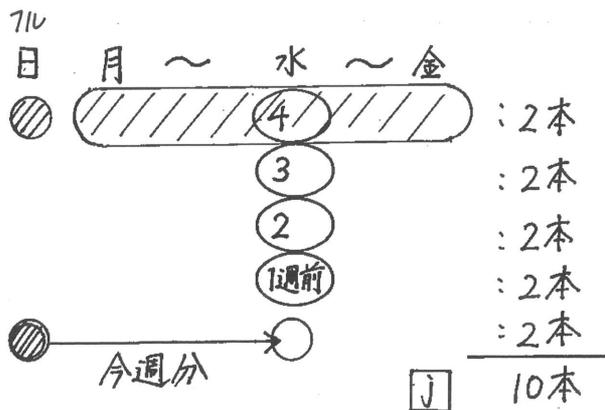


h 案1. 差分 リストア時は、フル+差分
 $3時間 + 60分 = 240分$

現状
 フル 2時間
 増分 10分
 差分 40分

5年後
 $= 3時間$
 $\times 1.5 = 15分$
 $= 60分$

i 案2 増分
 フル
 ⊕ + 月 火 水 木 金
 $3h \quad 15分 \times 5 = 255分$



j

情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2
			科目	公開模試解説 科目B	回数	2

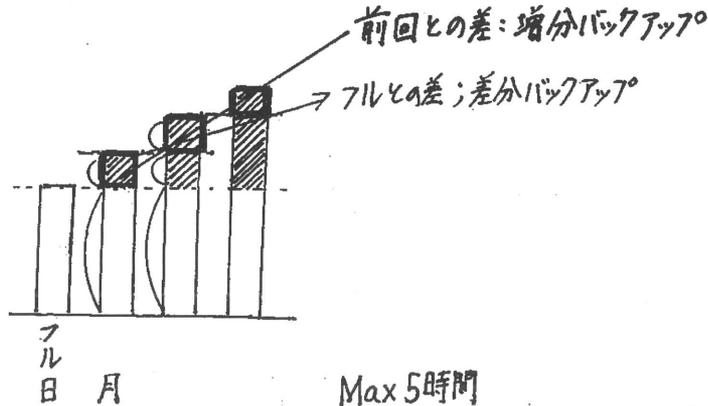
配布物	★テスト類 :	[]	講師	根岸 先生
	★その他の配布物 1 :	[]		
	★その他の配布物 2 :	[]		

黒板内容

問4

バックアップ

- ・フル
- ・差分
- ・増分



現状
 フル 2時間
 増分 10分
 差分 40分

5年後
 = 4時間
 x2 = 20分
 = 80分

Max 5時間

(案1) 差分の場合: リストア時: フル+差分
 4時間 + 80分 = 5:20

(案2) 増分

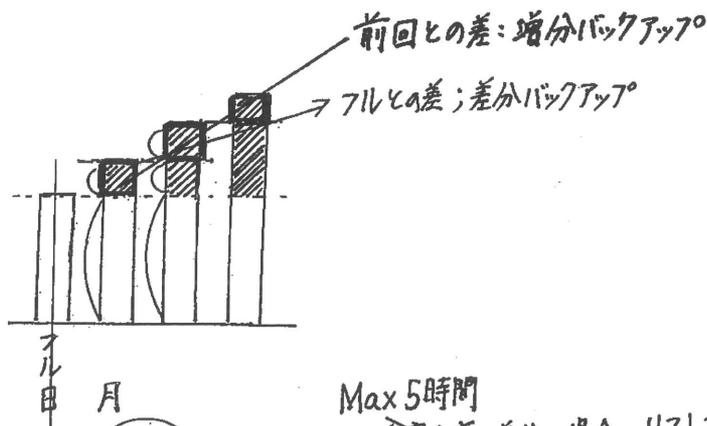
月 フル+増分1つ 4:20
 火 フル+増分2つ 4:40
 水 フル+増分3つ 5:

木
 金

問4

バックアップ

- ・フル
- ・差分
- ・増分



現状
 フル 2時間
 増分 10分
 差分 40分

5年後
 = 4時間
 x2 = 20分
 = 80分

Max 5時間

(案1) 差分の場合: リストア時: フル+差分
 4時間 + 80分 = 5:20

(案2) 増分

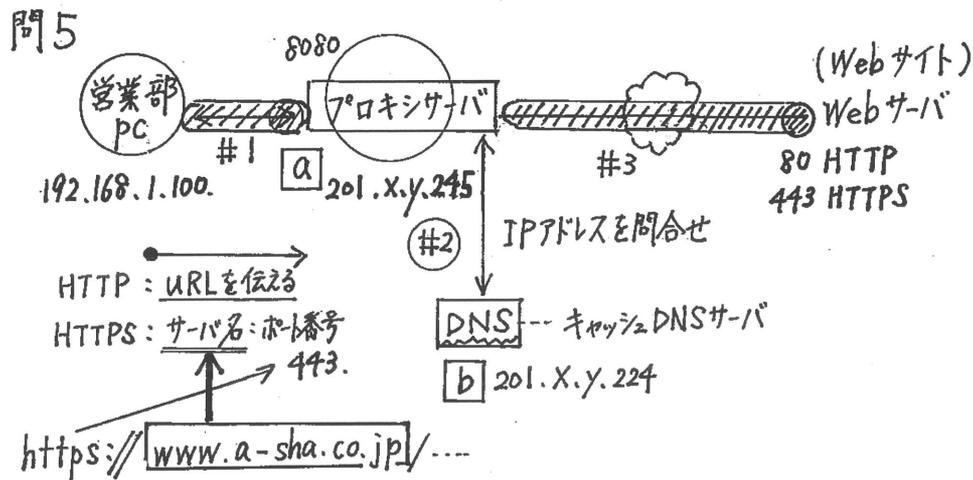
月 フル+増分1つ 4:20
 火 フル+増分2つ 4:40
 水 フル 4:00

木 フル+増分1つ
 金 フル+増分2つ

情報処理 講義録	コース講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2
			科目			

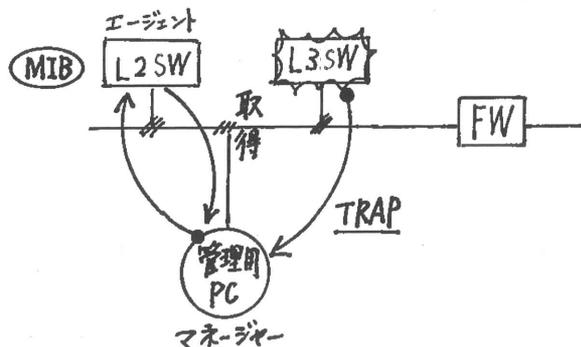
配布物	★テスト類 : []	講師	根岸 先生
	★その他の配布物1 : []		
	★その他の配布物2 : []		

黒板内容



問5

SNMP: ネットワーク上の機能の動作情報を取得するしくみ/プロトコル



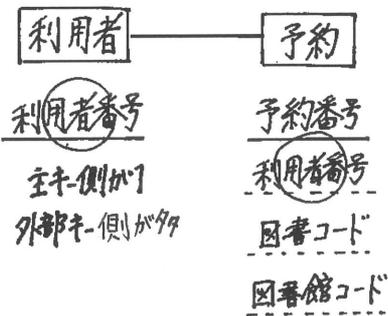
情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2

配布物	★テスト類： []	講師	根岸 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

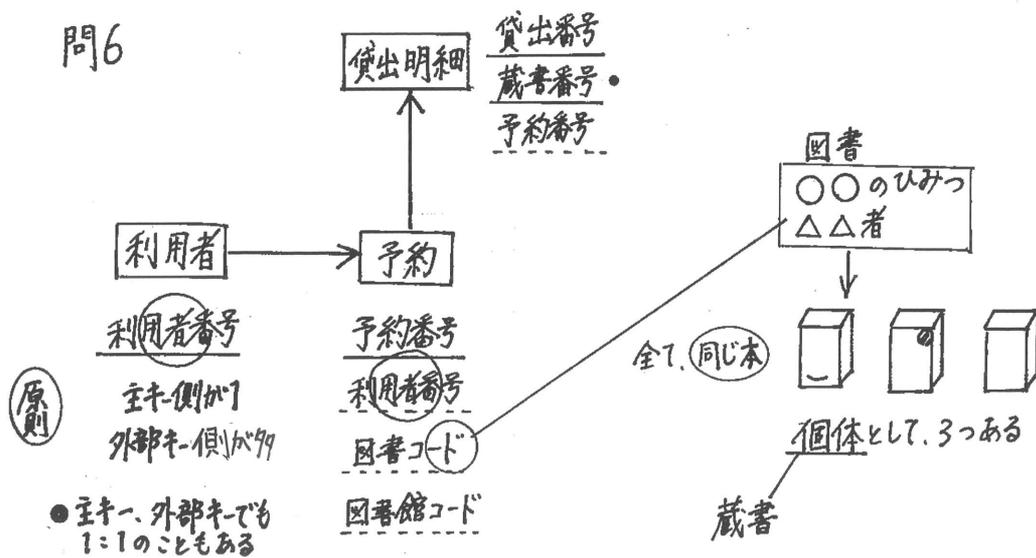
黒板内容

問6

図2 ER図の完成



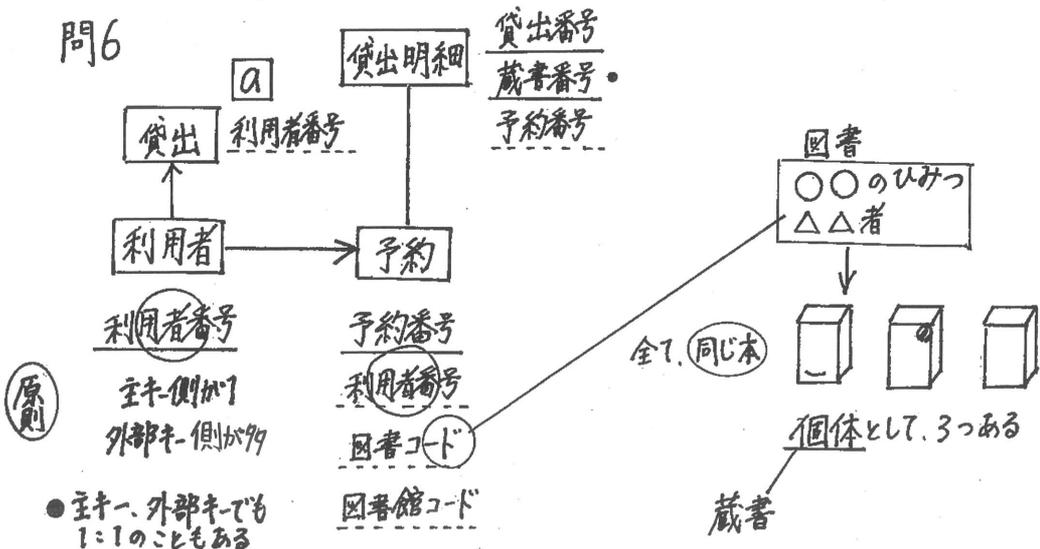
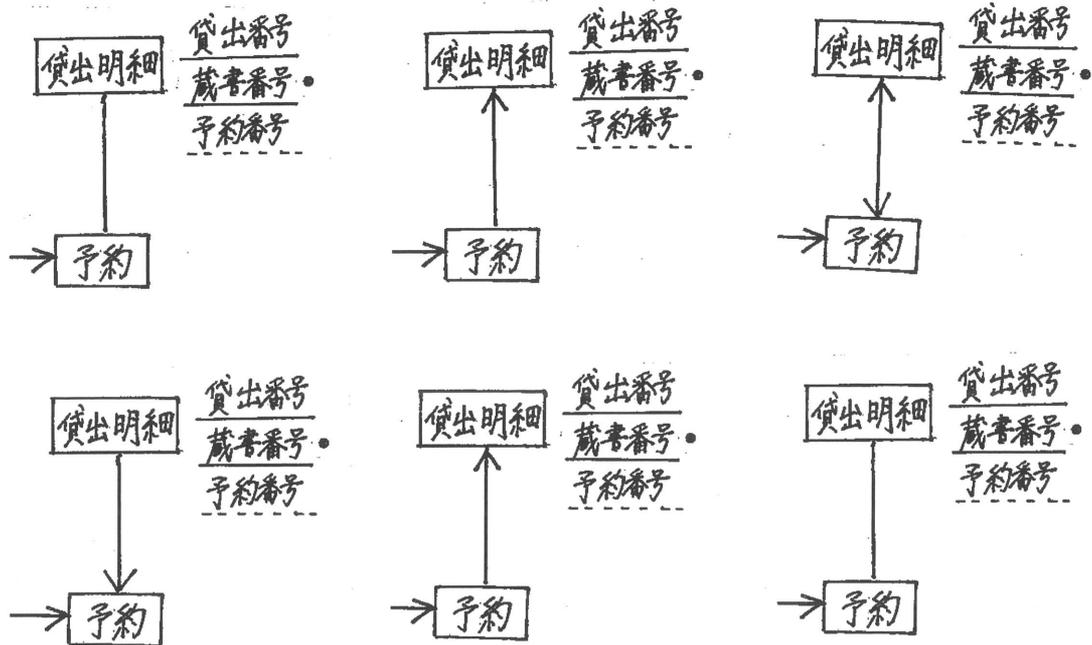
問6



情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2
			科目	公開模試解説 科目B	回数	2

配布物	★テスト類 :	[]	講師	根岸 先生
	★その他の配布物 1 :	[]		
	★その他の配布物 2 :	[]		

黒板内容



情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2

配布物	★テスト類 :	[]	講師	根岸 先生
	★その他の配布物1 :	[]		
	★その他の配布物2 :	[]		

黒板内容

図3

SELECT
↓
DISTINCT

B. 仮名タイトル LIKE '% :キーワード %'

% %
↓
:キーワード

図3

SELECT
↓
DISTINCT

B. 仮名タイトル LIKE '% || :キーワード || %'
↑
文字列連結

% %
↓
:キーワード

情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2
----------	---------	------	----	------------	----	---

配布物	★テスト類 : []	講師	根岸 先生
	★その他の配布物1 : []		
	★その他の配布物2 : []		

黒板内容

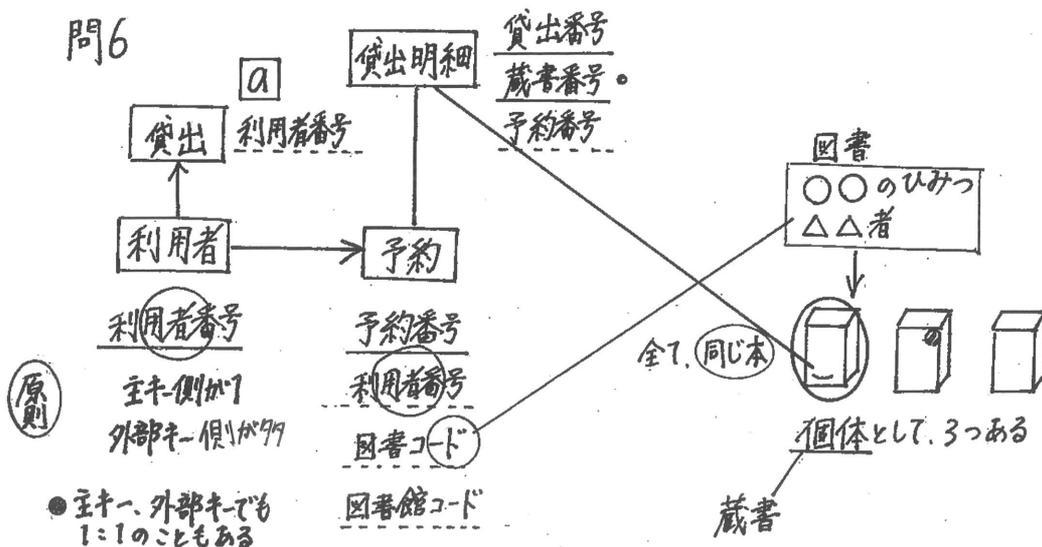
☒3 SELECT g
 ↓
 DISTINCT

☒h B. 仮名タイトル LIKE '%':キーワード'%'
 ↓
 文字列連結

☒4. INSERT INTO ----- (図書コード, 返却冊数)
 SELECT Y. 図書コード, (i) COUNT(*)

☒5

問6



情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2

配布物	★テスト類 :	[]	講師	根岸 先生
	★その他の配布物1 :	[]		
	★その他の配布物2 :	[]		

黒板内容

問8

key キー : 学生番号

(X01)

Value 値

[85
点数]

・学生番号を指定して、
点数を取得する

・ある学生に対応する点数
は1つだけ

正引き辞書 <文字列, 整数>

key Value

key キー : 点数

(85)

Value 値

[X01
Y01]

----- 複数の値を
1つのリストとして扱う

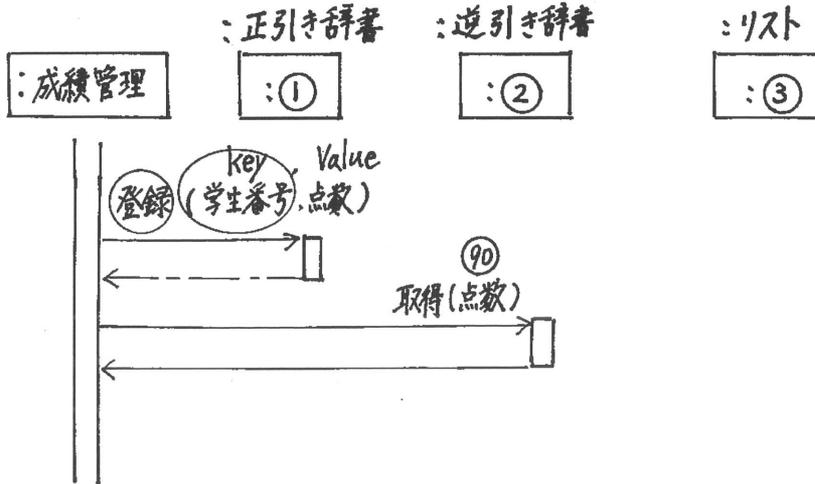
逆引き辞書 <整数, リスト<文字列>>

key Value

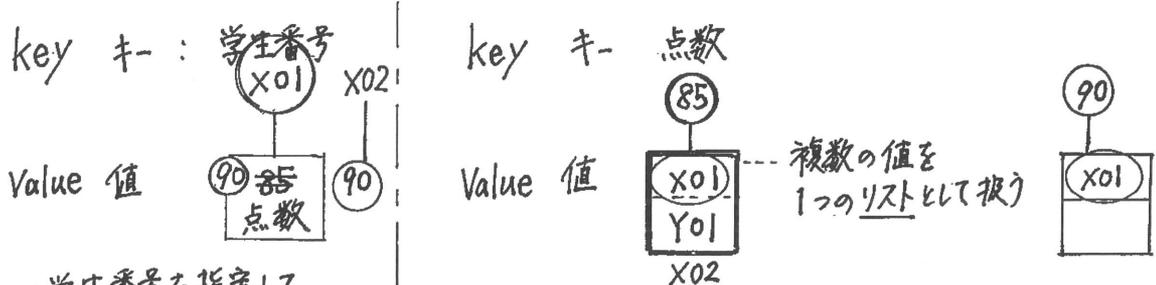
情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2
			科目			

配布物	★テスト類 :	[]	講師	根岸 先生
	★その他の配布物1 :	[]		
	★その他の配布物2 :	[]		

黒板内容



問8



- ・学生番号を指定して、点数を取得する
- ・ある学生に対応する点数は1つだけ

正引き辞書 <文字列, 整数>
key Value

逆引き辞書 <整数, リスト<文字列>>
key Value

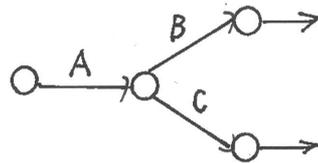
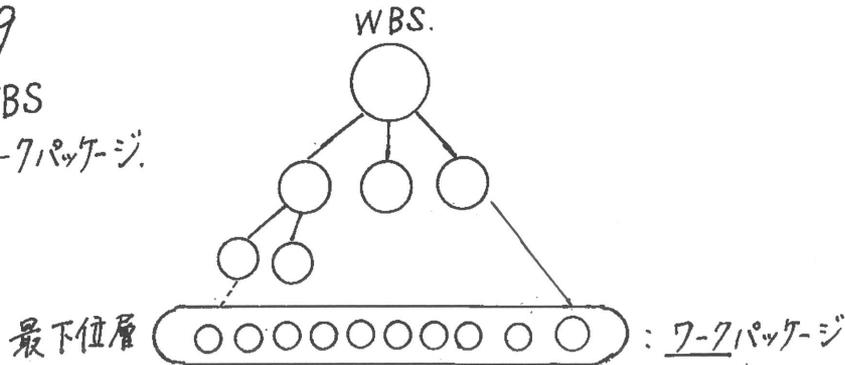
情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2

配布物	★テスト類： []	講師	根岸 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

黒板内容

問9

WBS
ワークパッケージ



↓
○アクティビティ
先行・後続作業を定義
できるレベルの作業

- ・コンテンジェンシー予備
- ・マネジメント予備

情報処理 講義録	コース・講義等	応用情報	科目	公開模試解説 科目B	回数	2
			科目			

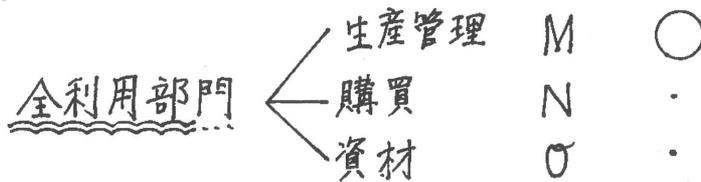
配布物	★テスト類： []	講師	根岸 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

黒板内容

問10

- ・ エスカレーション
 - ・ 機能的エスカレーション：より詳しいチームにまわす
 - ・ 階層的エスカレーション：より権限のある人にまわす
- ・ ワークアラウンド：一時的な(とりあえずの)回避策

問11



開発部門：情報システム部 L課長 ○